

週 報

—牧師室から—

中学科の礼拝で S.J. さんがされた説教に感銘を受けた。イエス・キリストは十字架の上で「彼らは何をしているのか、わからずにいるのです」と祈られている。破戒者イエスを残酷な十字架につけた彼らは、正義感をもって「十字架につけよ」と叫んでいたろう。天皇の名によってアジア人を虐殺した日本の軍隊は、八紘一宇の大義に燃えていただろう。統一教会の青年たちは、霊感商法に使命を感じているだろう。しかし、時間と距離をおくと、何をしているのか分からずに暴走している狂気が見えてくる。

翻って、私たちは何をしているか分かっているだろうか。平和な時は平穩に暮せるが、何時狂気に走り出すか分からない。聖書に聴き入り、神の視点はどこにあるかを問うことが大切だと話された。

豊かさを至上価値とする現代、人間無視の悲鳴を十字架のイエスから聞かせられた思いがした。

1988年4月3日 復活節第1主日
復活日（イースター）

巻 9 1号

1988年度教会主題

「真理の御言に聴き、従う」

あなたの御言は真理であります。あなたがわたしを世につかわされたように、わたしも彼らを世につかわしました。また彼らが真理によって聖別されるように、彼らのためわたし自身を聖別いたします。

ヨハネによる福音書17章17節b-19節

日本キリスト教団 **横浜港南台教会**

会 堂 〒233 横浜市港南区港南台 7丁目 8-29

☎ 045-833-5323

振替 横浜 9-13994

牧師宅 〒235 横浜市磯子区洋光台 5丁目 6-3-304

☎ 045-833-6616

牧師 秋 吉 隆 雄